

広報

No. 240

国見町

平成 5 年 6 月 15 日

発行・編集 国見町総務課

データでみる国見町の人口推移…	2～3
国見町の重点事業…	4
戸籍の窓口はこちらです…	5
基本健康診査終わる…	6
土砂災害防止月間…	7
おしらせ…	8～9
公民館だより…	10～11
わだい…	12



観月台公園に  
カルガモおめみえ  
'93 6月

観月台公園の沼（3つある沼のうち北側の沼）に、カルガモ親子が姿を見せてくれました。

9羽のひなは、やわらかい日差しのなかを親カルガモに付き従い、気持ち良さそうに泳いでいました。

やさしく見守ってやりたいものです。

# 国見町の人口推移 課題は

## 死亡数を下回る

### 出生数

最近、出生数が死亡数を下回る傾向に転じています。

図1でわかるように、年間の死亡数が百人前後で推移しているのに対し、出生数は、平成元年以降百人を下回っているためです。

図3の人口ピラミッドをみると、高い人口構成を示しているのは、戦後のベビーブームにおいて出生された四十歳前後、そして、約三十年後に出生された十歳前後です。

この周期で推移すると、高い出生数が見込まれるのは、これから十年後となり、しばらくは、低い出生数が続きます。

## 三年連続

### 転入者が増加

転出数については、年間三百人前後で推移しています。転入については、ここ三年増加が続いています。

企業誘致による雇用の場の増加、住宅団地の分譲等の効果がうかがえます。

## 人口は横ばい

自然増減(出生・死亡)では減少傾向にあるものの、社会増減(転入・転出)で、大巾な人口の減少をくい止めています。

## 進む核家族

人口については、横ばい傾向にあるものの、世帯数については、一定の増加傾向を示しています。

平成三年には、一世帯当りの人口は、四人以下となっています。

年々核家族化や世帯人員の小数化による都市化の進行がみられます。

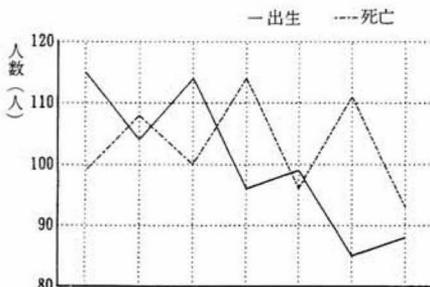
## 二十一世紀には

### 四人に一人が高齢者

著しい医学の進歩と、生活の改善により、わが国においては、既に平均寿命八十年という世界最長寿命となり、二十一世紀には四人に一人が六十五歳以上の人口で占められる超高齢社会に到達するといわれています。

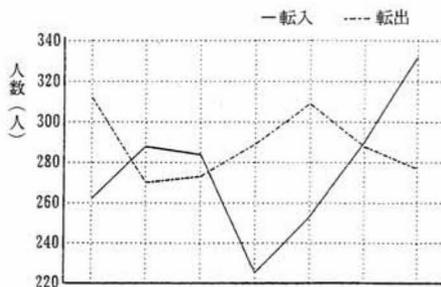
表1に示すように国見町においても、昭和四十五年から

図1 年別出生・死亡数の推移



	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年
出生	115	104	114	96	99	85	88
死亡	99	108	100	114	96	111	93

図2 年別転入・転出数の推移



	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年
転入	262	288	284	225	253	290	332
転出	312	270	273	289	309	288	277

# データでみる 現状と

平成二年までの二十年間において、六十五歳以上の高齢者人口が一、一八四人から平成二年の二、〇六五人へと大幅に増加しており、総人口に占める割合も九・八%から十七・四%に達しています。

平成十二年には、高齢者数は二、五九四人、高齢化率二十二・五%（福島県の将来人口推計マニュアルにより推計）とまさに四人に一人が高齢者という超高齢化社会に近づくものと予測されます。

## 高齢化社会への対応

現在、町において「活力ある町づくり」「快適で住みよい町づくり」「安心して暮らせる町づくり」「将来の国見町を担う人材育成」「町民総参加の町づくり」「行財政体制の充実」を柱として様々な施策を講じております。

特に、これまで社会を支えてこられた高齢者の皆さんが、健康で安心して生活ができる、そして、人生八十年時代にふさわしい新しい社会システムの構築が急務となっています。

町では、「国見町老人保健福祉計画」を策定し、各種の保健福祉サービスの整備目標



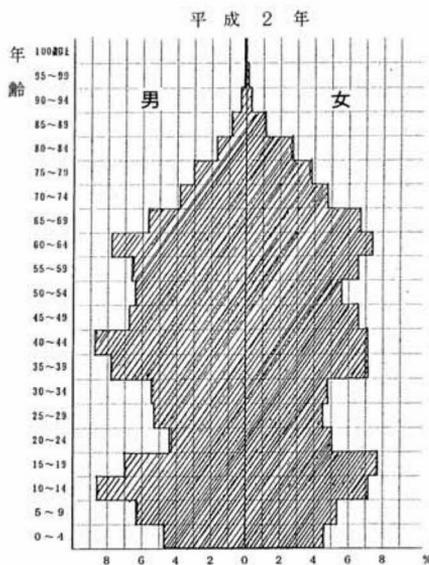
ゲートボールの練習を行うお年寄りの皆さん

等を定めています。

更に、現在策定中の第三次国見町振興計画の中にも、高齢化社会への対応策が盛り込まれる予定です。

図 3

## 国見町人口ピラミッド



(資料) 「国勢調査 (平成 2 年)」

表 1 人口構成と推移

	昭和45年 (1970年)	昭和50年 (1975年)	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成 2 年 (1990年)
総人口 (A)	12,093	11,928	12,050	12,010	11,888
世帯数	2,630	2,727	2,803	2,873	2,947
40歳以上	4,783	5,213	5,452	5,766	6,216
65歳以上 (B)	1,184	1,389	1,574	1,755	2,065
70歳以上	690	885	1,030	1,206	1,332
75歳以上	363	440	584	703	828
高齢化率 (B) / (A)	9.8%	11.6%	13.1%	14.6%	17.4%
福島県	8.0%	9.2%	10.5%	11.9%	14.3%

(資料) 「国勢調査 (昭和45年～平成 2 年)」

平成5年度

国見町の重点事業

③

今回第三回目は、西大枝字王壇前地内に建設中の国見東部高齢者等活性化センター（大枝中央集会所）と平成五、六年度の継続事業として整備を進めている多目的ホール（体育館）についてご紹介いたします。

地域活性化の

拠点づくり

国見東部高齢者等活性化センター及び多目的ホールの建設事業は、地域活性化の拠点づくり事業として、国の高齢化地域農村活性化モデル事業及び浄化センター関連周辺対策事業として、同敷地内に、それぞれ平成四、五年度と平成五、六年度の継続事業として整備を進めているものです。これらの施設は、地域交流の拠点づくりを目指して建設されるもので、子どもからお年寄りまでのふれあい交流の場、生涯学習の場、レクリエーション、スポーツなどの場として利用されます。又、活性化センターには、季節保育所も設けられます。

建設費とその財源

国見東部高齢者等活性化センターは、農業構造改善事業として、国の補助金を受けて建設しているもので、平成四、五年度の二ヶ年事業で実施されます。

建設費は、一億三千百十五万円となっております。

このうち、国、県から四百七十六万六千円が補助され、残りの八千九百三十八万四千元を町で負担するものです。多目的ホールの建設は、平成五、六年度の継続事業です。建設費として、九千二百二十万五千元が見込まれています。

財源につきましては、県が三千五百万円、残りが町となっております。

建物の概要

■国見東部高齢者等活性化センター

- ・建築面積 512.72㎡
- ・延床面積 485.35㎡
- ・構造 鉄骨平屋建、金属成形瓦
- ・工期 着工 平成5年1月13日  
完成 平成5年9月30日

■多目的ホール（体育館）

- ・建築面積 420㎡
  - ・構造 鉄骨造
- 広さの目安（バレーボールコート1面、ステージ）

■建設場所及び敷地面積

国見町大字西大枝字王壇前地内 6,972㎡



間もなく完成する国見東部高齢者等活性化センター

○両施設とも、大枝地域活性化の拠点となるもので、地域の茶の間として、老若男女がふれあい、生きがいを創造する施設として、大いに利用されることが期待されます。

なお、建物のデザインは、古き良き時代の名残として、地域の古い家並であった養蚕

住宅をかたどった設計となっています。

○次号では、平成五、六年度の継続事業で滝山地区に建設を予定しております公営住宅建設事業についてお知らせします。

# 戸籍の窓口は

## こちらです



窓口の職員が親切に対応します

役場庁舎正面玄関を入ってすぐ左手に、住民福祉課住民係があります。

窓口では、戸籍謄本・抄本、除籍謄本、抄本、住民票の写、印鑑登録証明書などの交付を行っています。

玄関ホールに記載台に、各申請書を備えています。よくわからない人は、お気軽に窓口の職員におたずねください。

お昼休み時間も窓口事務は取扱っています。

### 交付申請手続は

交付を受けるものにより、申請の手続きが異なりますのでご注意ください。

### ■戸籍謄抄本の交付を受ける時

申請できる人は、本人又は直系の親族の方で、認印(申請書に押印する)が必要です。必要な理由を書いて実印を押した委任通知書があれば、前記以外の人にも交付することができます。

### ■住民票の写しの交付を受ける時

申請できる人は、本人又は同一家族の方で認印が必要で、前記以外の人が申請する時は、委任通知書が必要です。

### ■印鑑登録証明書の交付を受

ける時

「印鑑登録証」(緑色の手帳様式のもの)を持参して申請してもらえば、誰にでも交付します。

「印鑑登録証」の持参がなければ、どなたの申請にも絶対に応じられません。

「印鑑登録証」は、印鑑届をした時にお渡しいたします。

○その他、年金受給のための現況証明や種々の行政証明書も交付いたしますので、必要に応じたくずねてください。

### ■郵便請求もできます

戸籍謄抄本、住民票の写し、年金の現況証明については、前記の要件を満たせば郵便でも請求できます。

藤田・小坂郵便局にも申請書が置いてあります。

### 届出の手続は

届出には、出生届、転入届、転居届、死亡届、婚姻届、転出届、印鑑登録等があります。下表に記載のことがらに注意をしてそれぞれの届出の手続を行ってください。

種別	届出期間	持参するもの
出生届	14日以内	母子手帳
転入届		転出証明書
転居届	7日以内	国民健康保険証
死亡届		
婚姻届	早い方がよい	(関係のある方)
転出届	前日まで	
勤務先の健康保険をやめたと	14日以内	会社離職証明書
勤務先の健康保険に加入したとき		社会保険証
印鑑登録	随時	実印 運転免許証等 ※代理人のときは、15日ぐらいかかります

※出生届、転入届、転出届の届出期間14日以内とは、それぞれ「出生の日から」「転入の日から」「転居の日から」14日以内です。

※印鑑登録をする場合、本人であることを確認するのに「運転免許証等」(写真がはってある身分証明書等)が必要となります。それがない場合は、役場の職員に確認してもらうか、印鑑登録をしている人に確認してもらうことになります。

### 基本健康診査

#### 終わる

「福祉バスも

初めて運行」

「自分の体は自分で管理」  
今年度の町の基本健康診査は、五月十七日から二十八日まで十日間にわたり行われました。

今年度は、町民の皆さんの便宜を図るため、会場を町民体育館と森江野町民センター体育館の二ヶ所で行いました。

また、受診される方が会場にきやすいように、初めて福祉バスでの送迎も行いました。

(延べで百七十の方が利用)

総合検診も今年で十一年目を迎えました。結核検診、基本健康診査、婦人健康診査の受診率は、昨年比に比べわずかながら



福祉バスで送迎を行う



基本健康診査をうける皆さん

### 平成5年度 基本診査受診者数・受診率

	結核検診	基本健康診	婦人健康診
対象者(人)	5,217	4,171	454
受診者(人)	2,985	2,596	150
受診率(%)	57.2 (58.2)	62.2 (62.7)	33.0 (37.0)

受診率の( )内は昨年度

ダウンしました。何よりも大切なのは、病気の早期発見、早期治療です。年に一度は、体の総合検診を受けるようにしたいものです。

### 愛の献血に

#### 86人が協力

五月十一日、移動採血車一台が来町し、福祉センターの老人子ども室を会場とした、成分献血(オープン採血)とセットで献血活動を行いました。

今年も、国見ライオンズクラブから卯二二百個、福島信用金庫国見支店から卯二二百個、国見町薬業組合から栄養剤百五十本の協力をいただき、八十六人(申し込み者は九十人)の方々が献血のご協力をいただきました。

### 献血ありがとうございます

(順不同・敬称略)  
(一般協力)

- 印の方は四〇〇cc協力者です
- 鈴木 一子
- 内池 育男
- 佐藤 クニ
- 佐久間広昭
- 斎藤 紀子
- 角田栄治郎
- 八島 和子
- 安達 武子
- 谷津 幸幸
- 斎藤 幸一
- 船山 武
- 浅野 孝保
- 松崎 盛男
- 菊地 忠節
- 奥山 良子
- 高橋 睦子
- 律子
- 睦子

(仙台ストックキング(国見工場)市山カツエ)

(国見方ス住宅設備)

- 高橋 貴夫
- 八巻千代子
- 佐藤 藤彦
- 石幡 徹
- 鈴木 廣茂

(東栄電機)

- 佐藤 リツ
- 吾妻 幸子

(柳安藤建設)

- 佐藤 周明
- 菊地 信夫

(三浦 博)

- 波辺 嘉範

(国見町農協)

- 佐藤 長一
- 菅野善一郎

(国見ライオンズクラブ)

- 本田 桂子
- 後藤 忠男

(国見町商工会)

- 樋口 久弥
- 佐藤 善一

(国見町社会福祉協議会)

- 木村真由美
- 渡辺 勝弘

(国見町役場)

- 松浦 郁子
- 荒 洋子

(安藤 幸江)

- 安藤 充輝

吉田 吉夫

- 後藤 浩子

小西 春彦

- 大津 香織

村上 幸平

- 蓬田 恭子

菊地 富子

- 佐藤 光男

佐藤 和夫

- 渡辺 和己

安田 博三

- 斎藤 忠一

●羽根田孝司

●谷津 富夫

(成分献血)

(一般協力)

- 平館 浩
- 斎藤 松男

- 高橋 勝美
- 佐藤ひろみ
- 木村 洋一
- 斎藤 規雄
- 阿部 隆弘
- 斎藤 美枝子
- 本間 都
- (コブマー国見)
- 半沢アサ子
- 斎藤 幸輔
- 小林 幸夫
- (公立藤田総合病院)
- 吉田とき子
- (国見町商工会)
- 鐘水 正春
- 佐久間尚子
- (国見町役場)
- 八巻 忠義
- 引地 由則
- 松浦 幸雄
- 鈴木 哲也
- 菅原 文子
- 遠藤 喜正
- 後藤登美子
- 菅野 信朗
- 武田 幹夫
- 松浦 昭一
- 矢野 浩寿
- 武田 正裕



成分献血に協力される皆さん

### 6月は 土砂災害防止月間で みんなで防ごう土砂災害

一瞬のうちに家や田畑を破壊し、人の命を奪うことさえある土砂災害、それは集中豪雨や地震が引き金となつて起こり、毎年のように多くの不幸をもたらしています。

わたしたちの国土の約八割が山地や丘陵地、台地ということもあり、土砂災害危険地域が全国に約十六万箇所もあります。自然災害のうち、土砂災害が六割以上を占めるといふのもうなずきます。

このように、悲惨な災害から人命、財産を守るために、土砂災害に対する町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

土砂災害は、地面の崩れ方で大きく三つのパターンに分けられます。

・土石流：大量の土砂、がれきなどが集中豪雨などによって、大量の水と混じり合つて、津波のように流れ下る。

・地すべり：粘土などのすべりやすい面を境として、面上側の地面がそっくり動き出し、ゆっくりすべり落

ちる。

・急傾斜地崩壊：大雨や地震によって、急な斜面が突然くずれ落ちる。

これらの危険箇所の近くに住んでいる皆さんは、梅雨や集中豪雨のときは、ふだんから家族で避難路や避難場所を話し合い、「危ない」と思ったら早めに行動しましょう。

### 7月4日 クリーンアップ作戦 で河川をきれいに

毎年七月は「河川愛護月間」です。

町では、ふるさととの美しい河川を守るため、町内を流れる普蔵川・滝川・牛沢川・佐久間川をはじめその他の中小河川を対象に、全町一斉に今年も河川のクリーンアップ作戦を展開します。美化作業、河川敷などに投棄された空き缶、空ビン、廃ビニールなどの回収、除去及び雑木草等の刈り払いを行います。

町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

▼実施期日：7月4日(日)  
▼問い合わせ  
建設課管理係

☎8521111 内線242

### 農業委員会委員の 選挙のお知らせ

任期満了に伴い国見町農業委員会委員一般選挙が執行されます。

告示日 七月六日(火)  
投票日 七月十一日(日)

詳しいことは、国見町農業委員会事務局にお尋ねください。  
☎8521111 内線270

### 文化団体紹介

#### 国見ダンス愛好会

毎週水曜日、午後七時三十分になると、町公民館講堂には、思い思いの衣装をまとった国見ダンス愛好会員が集まり、ルンバ、ブルース、ワルツ、タンゴ等十種類程のダンスを練習しています。

国見ダンス愛好会は、十数年前町公民館が開催した社交ダンス教室がきっかけでできました。

当時、社交ダンス教室の講師を務めた黒羽唯一さん(福

### 国見町職員(大学卒程度)募集中

申し込み受付は6月30日まで

問い合わせ 国見町役場総務課庶務係  
☎(85)2111 内線121

島市鎌田字中家八)が、現在も愛好会の指導に当たっています。

「会員の皆さんからも「丁寧な教えてくれる。」と慕われています。

会員四十五名をまとめる会長の佐藤正則さん(森山宇上野台二一三)は、「技術優先が楽しみ優先が悩むこともあるが、誰でも楽しめるような会にしたい。」と控えめに話す。

又、「広い講堂を練習に使えてたいへん幸せです。文化センターが完成したら、ダン



時がたつのも忘れて練習に励む会員の皆さん

スパーティーをやってみたい」と顔に汗した顔をほころばせて語ってくれました。

町税などの納付金は  
便利な口座振替を  
利用しましょう。

# お知らせ

## ご存じですか

### 高齢運転者講習制度

#### 「運転能力の再点検を」

「標識を見落とす」「とっさの動作ができない」「合図や動作が遅れる」こんな経験をお持ちの高齢運転者の方は、高齢運転者講習を受けてみてはいかがでしょうか。

最近の交通事故の実態をみてみますと、六十五歳以上の高齢運転者の方が起こした事故が急激に増加しています。事故の原因は、判断の誤りや運転操作の遅れによるものが大部分を占めています。

これらの事故を防止していくためには、高齢運転者の方が自分自身の身体機能を理解し、基本的な運転技術を再確認することが大切です。

このようなことから、警察では、本年度から六十五歳以上の運転免許を持っている方を対象に、無料で受講できる

高齢運転者講習制度を実施しています。

高齢運転者の方が、この制度を利用すると、三年に一度の免許更新時に県内の指定自動車教習所において、自分自身の身体機能や運転能力をチェックすることができることに、基本的な運転技術について指導員から講習を受けることができます。

■申し込み・問い合わせ  
 ・桑折警察署  
 ☎021551

## 四十五年を迎えた

### 検察審査会

交通事故などの被害にあった警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれないう。

このような場合に、その不起訴の処分が正しいかどうかを審査するのが検察審査会です。

この審査は、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた十一人の審査員が行います。

このような検察審査会制度

も七月十二日で四十五周年を迎えることとなりました。

この間、国民の代表として約四十万人の方が選ばれ、検察審査会で活躍していただきました。

こうした検察審査会の制度活動について更に詳しく知りたい方は、福島検察審査会事務局にお尋ねください。

なお、検察審査会事務局では、検察審査会の役割を紹介したビデオ映画「真実を求めて 検察審査会の役割」を貸し出しています。

#### ■問い合わせ

福島検察審査会事務局  
 ☎021556 内線274

## 「ふるさと寄附金控除」

多極分散型国土の形成を図るためには、個性豊かな魅力ある地域づくりが各地で必要です。

各地域が自主的・主体的な地域づくりのための各種施策を推進するに当たって、住民の地方公共団体への寄附は、住民の地域づくりへの参加意識を高めるとともに、住民と

地方公共団体との協力・連携による地域づくりを推進することにつながるものです。

このような趣旨から、地方公共団体がふるさと創生関連施策をはじめとする地域振興事業を積極的に展開できるよう、地方税法等の一部を改正する法律(平成五年法律第四号)及び地方税法施行令の一部を改正する政令(平成五年政令第七十九号)により、平成六年度分の個人住民税から、都道府県、市町村又は特別区に対する寄附金について、所得控除を行い、平成五年一月一日以後に支出する寄附金について適用されることになりました。

#### ■詳しいことは

・福島県総務部地方課行政係  
 ☎(21)7057

## 試験案内

### アマチュア無線技師

#### ▽試験の資格

第三級アマチュア無線技士

第四級アマチュア無線技士

▽試験申請書の受付期間

七月一日(休)から七月二十日(火)

(当日消印有効)

#### ▽試験日

第三級 九月八日(木)

第四級 九月七日(火)及び八日(水)のうち指定する日

#### ▽試験地

郡山市(郡山市民文化センター)

▽試験手数料(郵送料込み)  
 二、七六二円

#### ■問い合わせ

・財日本無線協会東北支部  
 ☎980 仙台市青葉区五橋  
 21412 郵政弘済会五橋ビル  
 ☎022(2221) 4146

交通事故のご相談は  
 お気軽に

社団法人 日本損害保険協会  
 福島自動車保険請求相談センター

●電話のご相談もお受けします  
 ☎0245-21-1295(直通)

福島市栄町10-21 住友生命福島ビル5階  
 福島調査事務所内 ☎0245-23-3471

ゆとりこそ  
 無事故につながる  
 道しるべ



### 届け出は速やかに

◆二つ以上の年金が受けられるようになったとき

国民年金や厚生年金等の公的年金は、原則として「一人一年金」です。

二つ以上の年金を受給する権利が発生した時は、本人がどちらか有利な方を選ぶことになり届け出も必要となります。

### ◆年金受給者が死亡したとき

年金を受けている方が死亡したときは、遺族の方は「年

金受給権者死亡届」を提出しなければなりません。

この届け出が遅れて年金に過払いが発生すると、あとで遺族の方から年金を返納していただくこととなりますので、死亡の届け出は速やかに行ってください。

■問い合わせ

・住民福祉課年金係  
☎052111 内線135

### ご協力お願いします

### ハエなどの

### 大量発生防止

今年も梅雨期から夏場を迎え、環境浄化不備によるハエなどの大量発生が予想される

時期になりました。既に、数件の苦情も寄せられています。

これらの対策については、町民の皆さんの一層のご協力をお願いします。

特に、家畜などのし尿、たい肥の管理については、万全の対策を期されますよう、ご協力とご理解をお願いします。

■問い合わせ

・保健課保健衛生係  
☎052111 内線141

### 募集します

### 高校生の税の作文

国税庁をはじめ国税局、税

務署では、全国の高校生の皆さんから税に関する作文を募集しています。

▽応募資格 高校生  
▽テーマ

税について、日ごろ考えていることや意見など、税に関することであれば何でも結構です。

▽応募数

一人一編、三千字以内

▽締め切り

九月十日(金)

■問い合わせ

・福島税務所  
☎043121

## 戸籍の窓口

(5月受付分)

### 出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
津 哉(じんのや)	佐藤 修	野北町
智 哉(ともや)	藤澤 康久	上宮町
翔 哉(しょう)	渡辺 勝弘	町南
達 哉(たつや)	松浦 秋男	第一
美 哉(みは)	穴戸 克巳	大光
拓 哉(たくや)	阿部 亨	木戸
沙緒梨(さおり)	遠藤 信雄	寺町

### 結婚おめでとうございます

氏名	町内会
保子 弘	市田
男子 明	石四
悦子 野	折町
浩子 野	桑山
靖子 野	滝原
美和子 野	保原

### おくやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
島 夕ケ	71	北町
田 六太郎	75	錦町
分 昭子	61	町東
藤 市郎	80	田南
田 市郎	78	宮町
部 辰三	88	大板
野 松之助	69	石母田
藤 兵衛	71	石母田
佐 藤 茂	75	泉田

## 人口と世帯

6月1日現在(前月比)5月中のうごき

人	男 5,726人 (-8)	転 入	18人
	女 6,136人 (-1)	転 出	25人
口	計11,862人 (-9)	出 生	7人
世帯数	3,021戸 (±0)	死 亡	9人



## お び

6月 水無月(みなづき)	7月 文月(ふみづき)
20日(日) 父の日	1日(木) 国民安全の日
21日(月) 夏至	2日(金) 半夏生
ハンセン病を正しく理解する週間(~27日)	7日(水) 七夕
28日(月) 貿易記念日	東京サミット(~9日)
	14日(水) 検疫記念日

## 心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)  
時間：9時~12時  
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対を守ります。

【相談員】

6月25日(金) 武田 勲・佐藤八重子	
7月5日(月) 菊地 平助・谷津 智恵	
7月15日(木) 吉田 稔・山内 聡子	



国見町公民館  
☎ 85-2676  
FAX 85-2707

## くにみ女性教室が開講

去る五月十二日、四十五名の学級生が出席してくにみ女性教室の開講式を行いました。館長あいさつのおあと学習計画説明を行いました。今年度は、(一)主体的な学習態度を身につける。(二)教室生の相互学習を進める。(三)健康づくりを積極的に行う。を努力目標に年間十四回の学習会を開きます。ほかに、内部講師によるグループ活動が三コースあり



開講式後の講義

ます。紙粘土・五十嵐君代、袋もの・佐藤トシエ、ジャディス・佐藤ノブ子の三氏を先生に、お互いに教え合うことでの向上をめざして行きます。開講式のおと第一回目の学習会に入り、前福島市社会教育指導員の佐藤キイ先生から「これからの私の生き方」と題して講義をいただきました。学級生の緊張をほぐす指の運動から始まり、ユーモアをまじえながら、自分を信じて、自分なりの生き方を見つけて、ことが大切であるというお話がありました。日頃無意識に見過ごしていることを再確認し、一年間の学習意欲をかき立てられ、感動と充実感を味わいました。

尚、役員は次の方々です。  
委員長 五十嵐君代  
副委員長 玉木洋子  
会計 太田栄子  
班長 安田節子・鈴木一子

八巻きみ子・斎藤美知子・関本蓉子・松浦美紀子(敬称略)

## 実りあつた 研修旅行

加藤 新

去る五月十四日、見聞を広め、学級生相互の親睦を図るため、阿津賀志学級の研修旅行が実施された。

参加者も百三十八名と多く、大型貸切りバス三台に分乗し、福島空港、母畑温泉や須賀川方面の名勝めぐりをし、多大な効果をあげ、参加者一同に深い感動と思いが残された。出発は午前八時三十分であったが、集合時刻前に参加者が続々集合し、一路東北自動車高速道路にて福島空港へと向かった。

車中では談笑雑談、和氣満々と楽しめ、合間にはガイドさんからの親切な応接と、名所古跡の案内等終始笑顔をもって、接しられていたこと感謝したい。

午前十時頃福島空港に到着、明るく広々とした空港内に案内され、三階送迎、見学者デッキに行った。デッキから見渡せば、空の旅への滑走路が延々と延びており、さすがに

空への玄関口である。待つこと約三十分。小中学生や、多数の見学者が一齐に歓声をあげたと思つたとき、航空機が飛来、轟音を発しながら着陸地に滑走、指定地に静かに停止した。久しぶりに見たその雄姿に深く感動した。

まもなく空港を出発して、予定の十二時頃母畑温泉のホテル八幡屋玄関先に到着した。ホテルの建物も立派で内部も広く、逸品の置物等が要所にあり楽しませてくれた。全員は案内された大広間に用意された昼食を、舌つづみにて馳走になった。

食後はそれぞれに休憩または、雑談等に花を咲かせ、なかには三五五人浴する人た



福島空港での記念撮影

ちもいた。午後二時頃再び乗車。最終の大桑原つつじ園へ向かった。

つつじ園では説明の後、各自思い思いに見学することになった。さすがに名勝地である。見渡せば新緑の凸凹地形に山紫水明、余りの美しさに只々茫然とするのみ、目に青葉山ホテルトギス、初ガツオと詠んだ人がいるが、正に園内にはつつじ、芍薬、牡丹、しゃくなげ、ふじ、あやめ等が咲き競い、目が覚めるような美しさであった。

十分觀賞した後、予定どおり十五時三十分車中の人となり、一人の事故もなく公民館に到着したが、本当に実りあつた研修旅行だったと思う。

## 元気に

### 山頂を目指す

町民栗駒山登山

登山により、自然と触れあうとともに体力の向上を図ろう」と六月六日、公民館主催の町民登山が行われました。僅もの空の中、参加者三十人は公民館前を午前七時に元気よく出発し、登山口のイワカガミ平には九時三十分

—ご利用ください—  
町民プールオープン

## ▶ 期 間

・昼間…7月3日～9月5日 ・夜間…7月11日～8月22日

## ▶ 利用時間

・第1回…9:30～11:30 ・第2回…13:00～15:00  
・第3回…15:30～17:30 ・第4回…18:30～20:30 (夜間)

## ▶ 使用料

区 分	昼 間	夜 間	利 用 単 位
大 人	150円	250円	1人1回2時間以内
高 校 生	100円	150円	
小・中学生	30円	50円	
園児以下	無	料	

## ▶ 注意事項

- ①小学生以下は、必ず保護者同伴とします。ただし、小学4年生以上で25メートル以上の泳力のある児童はこの限りでない。  
②小・中学生が夜間利用する場合は、保護者同伴とします。

着。身支度を整えて、栗駒山頂(一、六二八m)を目指して登山を開始しました。途中、登山道脇のイワカガミやマイヅルソウの可憐な花を見つけては歓声を上げ、一歩一歩頂上を目指しました。約一時間半で参加者全員が頂上に立ち、あいにくのガスで視界が悪い中、記念撮影をしたり、おにぎりを食べたりして疲れを吹き飛ばし、全員無事下山しました。

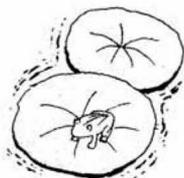


山頂での記念撮影

## 行事のお知らせ

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
6	16	水	・くにみ女性教室(紙粘土)	5	5	月	・阿津賀志学級(和紙工芸) ・子ども移動図書館(大木戸小)
	18	金	・バドミントン教室	6	6	火	・子ども移動図書館(森江野小)
	19	土	・少年仲間づくり教室(開講式)	7	7	水	・阿津賀志学級(和紙工芸) ・3B体操教室
	21	月	・阿津賀志学級(和紙工芸)	8	8	木	・子ども移動図書館(大枝小) ・阿津賀志学級(文化財めぐり) ・バウンドテニス教室
	22	火	・子ども移動図書館(藤田小2年)	9	9	金	・くにみ女性教室(簡単にできる健康体操) ・阿津賀志学級(高齢者の健康管理)
	23	水	・くにみ女性教室(紙粘土) ・阿津賀志学級(和紙工芸) ・3B体操教室 ・子ども移動図書館(大木戸小)	7	10	土	・少年仲間づくり教室
	24	木	・阿津賀志学級(七宝焼) ・子ども移動図書館(藤田小1年) ・成人学級研修旅行(～25日)	12	12	月	・子ども移動図書館(小坂小)
	25	金	・子育て教室 ・成人学級、阿津賀志学級(インディアカ) ・バドミントン教室	13	13	火	・成人学級(日本語を考える) ・阿津賀志学級(書道) ・子ども移動図書館(藤田小2年)
	30	水	・3B体操教室	14	14	水	・3B体操教室 ・子ども移動図書館(藤田小3年)
7	1	木	・バウンドテニス教室 ・子育て教室	15	15	木	・成人学級、阿津賀志学級(七宝焼) ・子ども移動図書館(藤田小1年) ・バウンドテニス教室
	2	金	・成人学級、阿津賀志学級(インディアカ) ・バドミントン教室				
	4	日	・県民スポーツ大会家庭バレーボール町予選会				備 考

わ  
だ  
い



### 全児童でもちつき 「おさなぶりのつどい」

小坂小学校(渡部正俊校長)では、田植えから刈り入れまでの一連の体験を通じて、米の大切さと勤労の喜びを学んでもらおうと稲作に取り組んでいます。



みんな力を合わせてもちつき

五月十四日には、「おさなぶりのつどい」として、全児童百一名が参加しました。もちつきが行われました。

もちつきは、校舎玄関、昇降口、図書室の三ヶ所に分かれて行われ、重いきねを手にした児童たちは、先生やPTAの皆さんに手伝ってもらいながら、「ベッタン、ベッタン」ともちをつきました。

児童たちは、つきあげたもちを口いっぱいにはお張り、おいしそうに食べていました。

### 飼い主から放たれ

#### 緑の草原へ

新緑がまぶしい五月十七日町営牧野の開放式が行われました。



緑の草原を走り回る牛たち

開放式には、県、町、JA関係者、国見牧野利用組合ら約四十名が出席しました。高橋友義国見牧野利用組合のあいさつに続いて、来賓の富永武夫町長、仲野周一町議会議長、鈴木允七伊達農業改良普及所長が祝辞を述べ、開放を祝うとともに、放牧された牛の無事を祈りました。

この日放牧された牛は三十頭でしたが、十月中頃の開放式までには、開放式以後放たれる牛、町営牧野で生まれる子牛も含め、八十頭前後になるそうです。

飼い主の手から広々とした牧野に放たれた牛は、元気いっぱい緑の草原を飛び回っていました。

歯が一本もない園児は、歯科医師から、おほめのことばをかけてもらい、うれしそうにしています。



「大きく口をあけて……」

### 大きく口をあけて 藤田幼稚園で歯科検診

六月四日から六月十日までの一週間は歯の衛生週間です。藤田幼稚園(島腹順一園長)では、衛生週間に先立ち、五月二十一日に歯科検診を行いました。

歯科検診は、毎年定期的に行われており、園児全員(八十八名)が検診を受けました。検診はちゅうりっぷ組から開始され、園児たちは、大きく口を開けて診てもらいました。

虫歯が一本もない園児は、歯科医師から、おほめのことばをかけてもらい、うれしそうにしています。



みごとな花房をつけた大藤

### 深山神社の大藤満開

鳥取にある深山神社の境内に足を踏み入れると藤の花の甘い香りが立ちこめています。太陽の光を浴びた大藤は巨大な生き物のように枝を張り出し、その回り全体に大藤がはびこっています。

五月中旬から五月末にかけて、今年も大藤は枝をしおらせ薄紫色の花房をつけました。さわやかな風にそよそよと吹きぬれる藤の花は、新緑に彩りを添えました。

### 編集日記

○不慣れで読みにくい点があるかと思いますが、ご愛読願います。

○地域のめずらしい話題、ボランティアで奉仕されている方など、ご存知でしたらお知らせください。

又、広報に対するご意見、ご要望がありましたら遠慮なくお寄せください。

(S)